



神奈川県シンポジウム
ヘルスイノベーションと人材育成
2018年10月27日

Convened by Kanagawa Prefecture
Health Innovation and Human Resource Development
October 27th, 2018

プログラム

日時：2018年10月27日（土）13時00分～16時30分

会場：川崎 ソリッドスクエア ホール（〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番 地下1階）

主催：神奈川県

共催：公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学

特定非営利活動法人 日本医療政策機構

13:00-13:05	開会のご挨拶 <ul style="list-style-type: none">・ 首藤 健治（神奈川県 副知事）
13:05-13:15	趣旨説明 <ul style="list-style-type: none">・ 渡邊 亮（神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール設置準備担当 講師）
13:15-14:35	パネルディスカッションセッション1 「ヘルスイノベーションを取り巻く環境とステークホルダーの役割」 パネリスト： <ul style="list-style-type: none">・ 大井 潤（株式会社 ディー・エヌ・エー 執行役員 経営企画本部長／ 株式会社DeNAライフサイエンス 代表取締役）・ 園田 愛（株式会社 インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役社長）・ 鄭 雄一（東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻・ 医学系研究科 疾患生命工学研究センター 教授）・ 野崎 慎仁郎（WHO 健康開発総合研究センター 上級顧問官（渉外・連携担当）） モデレーター： <ul style="list-style-type: none">・ 西本 紘子（特定非営利活動法人 日本医療政策機構 マネージャー）
14:35-14:45	休憩
14:45-16:05	パネルディスカッションセッション2 「ヘルスイノベーションの社会実装に向けたヘルスイノベーションスクールの取り組み」 パネリスト： <ul style="list-style-type: none">・ 清泉 貴志（カリフォルニア大学 サンディエゴ校 グローバル政策・戦略大学院 Japan Forum for Innovation and Technology Executive Manager）・ 首藤 健治（神奈川県 副知事）・ 八代 嘉美（神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール設置準備担当 教授） モデレーター： <ul style="list-style-type: none">・ 島岡 未来子（早稲田大学 研究戦略センター 准教授）
16:05-16:25	ヘルスイノベーション研究科紹介 <ul style="list-style-type: none">・ 鄭 雄一（東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻・ 医学系研究科 疾患生命工学研究センター 教授）・ 吉田 穂波（神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール設置準備担当 教授）
16:25-16:30	閉会のご挨拶 <ul style="list-style-type: none">・ 大谷 泰夫（神奈川県立保健福祉大学 理事長）

本日は、神奈川県シンポジウム「ヘルスイノベーションと人材育成」にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

このたびのシンポジウムを共催しております神奈川県立保健福祉大学は、平成15年4月の開学以来、「ヒューマンサービス」をミッションとして、「保健・医療・福祉の連携と総合化」「生涯にわたる継続教育の重視」「地域社会への貢献」という三つの基本理念のもと、保健・医療・福祉分野を支える優秀な専門人材を多数輩出してきました。大学院修士課程及び博士課程を順次開設し、平成30年4月には、本学の特色を生かし、教育・研究・地域貢献を一層発展させるため、公立大学法人へ移行しました。

一方で、超高齢社会の到来等に伴い、保健医療福祉課題に対応するため、公衆衛生学を基盤として、新しい健康観である「未病」やこれからの社会システムのあり方、ヘルスケア分野のイノベーションの創出などに取り組む教育・研究の必要性が高まっています。

そこで本学は、平成31年4月に、新たな大学院として、「ヘルスイノベーション研究科（通称：ヘルスイノベーションスクール、略称：SHI（School of Health Innovation））」を開設します。

この研究科では、起業家精神を持ち、科学的根拠に基づいたアプローチによってこれからの保健医療福祉に貢献できる人材を育成し、国内外に輩出することを目指しています。ヘルスイノベーション人材の輩出を目指すヘルスイノベーションスクールに、ご期待ください。

今回のシンポジウムは、必要性の高まっているヘルスイノベーションと、その人材の育成について、様々なステークホルダーによるパネルディスカッションを通して議論する場を提供します。皆さんも、それぞれの立場から考えていただききっかけとして、このたびのシンポジウムに参加していただければ幸いです。

中村 丁次

（公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 学長）



**首藤 健治**

神奈川県 副知事

京都大学医学部卒業後、1993年厚生省入省。保険局、大臣官房統計情報部などで医系技官として医療行政に取り組み、1996年からハーバード大学に留学し公衆衛生学を学ぶ。2009年厚生労働省大臣政務官室調整官、2011年内閣官房医療イノベーション推進室企画官等を経て、2012年神奈川県参事監（国際戦略総合特区・医療政策担当）、2013年理事（国際戦略総合特区・医療政策担当）、2014年理事（ヘルスケア・ニューフロンティア・医療政策担当）、2016年から理事（特定行政課題担当）として主に神奈川県の推進するヘルスケア・ニューフロンティア政策を担当した。2017年から副知事に就任。

趣旨説明

13:05-13:15

**渡邊 亮** ※ヘルスイノベーション研究科 教員予定者

神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール設置準備担当 講師

研究・専門分野は、病院管理学、医療管理学、医療情報学、医療経済学および保健医療政策。東京医科大学助教、神奈川県庁などを歴任。

パネルディスカッション セッション1

13:15-14:35

「ヘルスイノベーションを取り巻く環境とステークホルダーの役割」

**大井 潤**

株式会社ディー・エヌ・エー 執行役員 経営企画本部長／株式会社DeNAライフサイエンス 代表取締役

1995年3月、東京大学法学部卒。同年4月、自治省（現総務省）入省。2012年7月、総務省退職。医療機関勤務を経て、2013年4月、株式会社ディー・エヌ・エー入社。2015年、執行役員 ヘルスケア事業本部長、株式会社DeNAライフサイエンス代表取締役社長に就任。2018年4月より、執行役員 経営企画本部長。

**園田 愛**

株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役社長

医療経営コンサルティングに従事後、株式会社リクルート事業開発室にてヘルスケア関連事業に携わり、2009年株式会社インテグリティ・ヘルスケア設立。同時に医療法人社団鉄祐会の設立に参画。2011年より東日本大震災の大規模復興事業を現地統括。2015年よりヘルステック事業を開始、現在に至る。東京医科歯科大学大学院修了。MBA。MMA。



鄭 雄一 ※ヘルスイノベーション研究科 研究科長予定者
 東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻・医学系研究科 疾患生命
 工学研究センター 教授

東京大学大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻及び医学系研究科疾患生命
 工学研究センター教授（現職）、Center of Innovation: Self-managing Healthy Society
 副機構長など。



野崎 慎仁郎
 WHO健康開発総合研究センター上級顧問官（渉外・連携担当）

1985年大学卒業後、日本赤十字社に入社、外務省への出向を経て、国際機関旧ソ連
 支援委員会に身分を移し、旧ソ連に対する保健医療分野の人道支援を担当。1994年
 に社団法人国際厚生事業団に異動。事業部長として、厚生労働省委託の保健医療分
 野のODA事業及び我が国初の看護師・介護福祉士受け入れ事業を統括。2009年2月、
 長崎大学国際連携研究戦略本部副本部長、教授に就任。2011年7月からWHO本部に出
 向。4年の勤務の後、2015年7月から神戸センターの改革に取り組む。

モデレーター/Moderator



西本 紘子
 日本医療政策機構 マネージャー

14年間に渡り国内製薬企業にて経営戦略、事業提携、渉外、CSR等の本社統括部門を
 歴任し、戦略やポリシーの立案・実行、プロジェクトマネジメントに従事。2015年
 から日本製薬工業協会のリエゾンとして、スイス・ジュネーブにある研究開発型製
 薬産業の業界団体（IFPMA: International Federation of Pharmaceutical Manufacturers and
 Associations）へ2年間出向。早稲田大学大学院経営管理研究科でMBA取得。

パネルディスカッション セッション2 14:45-16:05 「ヘルスイノベーションの社会実装に向けたヘルスイノベーションスクールの取 組み」



清泉 貴志
 カリフォルニア大学 サンディエゴ校 グローバル政策・戦略大学院 Japan Forum for
 Innovation and Technology Executive Manager

カリフォルニア州サンディエゴ在住のエンジェル投資家・バイオベンチャー起業家。
 カリフォルニア大学サンディエゴ校 グローバル政策・戦略大学院内の日本センター、
 Japan Forum for Innovation and Technology (JFIT) のExecutive Managerも兼任。また、
 カリフォルニア大学アーバイン校のApplied InnovationのCouncil of Industry Advisorsの
 メンバー、サンディエゴの起業支援組織であるCONNECT Mentor / EIR (Entrepreneur-
 in-Residence) も務める。



首藤 健治
 神奈川県 副知事

（前掲）



八代 嘉美 ※ヘルスイノベーション研究科 教員予定者
神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール設置準備担当 教授

研究・専門分野は、幹細胞生物学、分子生物学および科学技術社会論（再生医療の社会受容・経済性、バイオアートやSFなどにおける生命科学の表象）。慶應義塾大学生理学教室特任助教、京都大学IPS細胞研究所上廣倫理研究部門特定准教授などを歴任。

モデレーター/Moderator



島岡 未来子 ※ヘルスイノベーション研究科 教員予定者
早稲田大学 研究戦略センター 准教授

2008年早稲田大学公共経営研究科修士課程修了、2013年同研究科博士課程修了、公共経営博士。2011年（公財）地球環境戦略研究機関特任研究員、2011年早稲田大学商学学術院WBS研究センター助手。2014年から早稲田大学研究戦略センター講師、2016年から同准教授。専門は、非営利組織経営、ステークホルダー・マネジメント、協働ガバナンスなど。

ヘルスイノベーション研究科紹介

16:05-16:25



鄭 雄一 ※ヘルスイノベーション研究科 研究科長予定者
東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻・医学系研究科 疾患生命工学研究センター 教授

（前掲）



吉田 穂波 ※ヘルスイノベーション研究科 教員予定者
神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール設置準備担当 教授

研究・専門分野は、母子保健、ICT、社会医学、健康科学、周産期疫学、人材育成および災害時母子支援に関する研究・政策提言。聖路加国際病院産婦人科医師、ハーバード公衆衛生大学院リサーチフェロー、国立保健医療科学院主任研究官、神奈川県技幹などを歴任。

**大谷 泰夫**

公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 理事長

1953年生まれ。1976年東京大学法学部卒業。内閣参事官、厚生労働省雇用均等・児童家庭局長、厚生労働省大臣官房長、厚生労働省医政局長、厚生労働審議官を務める。2014年5月、内閣官房参与に就任（2016年7月まで）。2015年4月、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）理事（2017年3月まで）、同年7月には神奈川県参与に就任。2018年4月より公立大学法人神奈川県立保健福祉大学理事長、神奈川県顧問に就任した。

神奈川県健康医療局 保健医療部保健人材課

〒231-8588

神奈川県横浜市中区日本大通1

TEL: 045-285-0777 FAX:045-210-8858

Website: <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/fp3/cnt/f531426/>**公立大学法人神奈川県立保健福祉大学****ヘルスイノベーションスクール設置準備担当**

〒232-8522

神奈川県横須賀市平成町1-10-1

TEL: 046-828-2500（内線2517） FAX: 046-828-2501

（ヘルスイノベーションスクール開設予定地）

〒210-0821

神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-10 Research Gate Building TONOMACHI 2-A棟 2・3階

Info: health-innovation@kuhs.ac.jpWebsite: <https://www.shi.kuhs.ac.jp/>**特定認定非営利活動法人日本医療政策機構**

〒100-0004

東京都千代田区大手町1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ3階 グローバルビジネスハブ東京

TEL: 03-4243-7156 FAX: 03-4243-7378

Info: info@hgpi.orgWebsite: <https://www.hgpi.org/>

